

令和元年
第3回 蕨戸田衛生センター組合議会会議録

目 次

月	日	曜日	議 事	頁
			○会期日程	
			○招集告示	1
			○応招、不応招集	2
8月	8日	(木)	○議事日程	3
			○出席、欠席議員	4
			○職務のため出席した者	4
			○説明のため出席した者	4
			○開会と開議の宣告	5
			○副議長選挙	5
			○議席の指定	5
			○議会運営委員会委員の選任について	5
			○議会運営委員会委員長の互選結果の報告	6
			○議会運営委員会委員長報告	6
			○会議録署名議員の指名	6
			○会期の決定	6
			○常任委員会委員の選任について	7
			○各常任委員会正副委員長の互選結果の報告	7
			○管理者報告	7
			○一般質問	9
			○閉会中の継続審査事項の委員会付託	10
			○閉会の宣告	10

令和元年第3回蕨戸田衛生センター組合議会定例会

会 期 日 程

至 令和元年8月8日

日程	月 日	曜日	開議時刻	会 議 名	議 事 内 容
1	8月8日	木	午後1時30分	本 会 議	<ul style="list-style-type: none"> ○開 会 ○開 議 ○副議長選挙 ○議席の指定 ○議会運営委員会委員の選任について ○継続審査に対する委員長報告 ○会議録署名議員の指名 ○会期の決定 ○常任委員会委員の選任について ○管理者報告 ○一般質問 ○閉会中の継続審査事項の委員会付託 ○閉 会

蕨戸田組告示第5号

令和元年8月1日

令和元年8月8日、令和元年第3回蕨戸田衛生センター組合議会（定例会）を蕨戸田衛生センター組合議場に招集する。

蕨戸田衛生センター組合

管理者 頼 高 英 雄

応招、不応招議員

◇応招議員 20名

1番	武下涼	議員	2番	今井陽子	議員
3番	大石圭子	議員	4番	本田てい子	議員
5番	榎本和孝	議員	6番	小林利規	議員
7番	保谷武	議員	8番	根本浩	議員
9番	山・紀子	議員	10番	一関和一	議員
11番	竹内正明	議員	12番	斎藤直子	議員
13番	土屋英美子	議員	14番	花井伸子	議員
15番	酒井郁郎	議員	16番	三輪なお子	議員
17番	榎本守明	議員	18番	熊木照明	議員
19番	伊東秀浩	議員	20番	高橋秀樹	議員

◇不応招議員 なし

令和元年第3回

蕨戸田衛生センター組合議会（定例会）

8月8日（木）

令和元年第3回蕨戸田衛生センター組合議会定例会 第1日

令和元年8月8日（木）

議事日程

1. 開 会
2. 開 議
3. 副議長選挙
4. 議席の指定
5. 議会運営委員会委員の選任について
6. 継続審査に対する委員長報告
 - (1) 議会運営委員会委員長
7. 会議録署名議員の指名
8. 会期の決定
9. 常任委員会委員の選任について
10. 管理者報告
11. 一般質問
12. 閉会中の継続審査事項の委員会付託
13. 閉 会

令和元年8月8日(木)

◇出席議員 (20名)

1番	武下涼	議員	2番	今井陽子	議員
3番	大石圭子	議員	4番	本田てい子	議員
5番	榎本和孝	議員	6番	小林利規	議員
7番	保谷武	議員	8番	根本浩	議員
9番	山・紀子	議員	10番	一関和一	議員
11番	竹内正明	議員	12番	斎藤直子	議員
13番	土屋英美子	議員	14番	花井伸子	議員
15番	酒井郁郎	議員	16番	三輪なお子	議員
17番	榎本守明	議員	18番	熊木照明	議員
19番	伊東秀浩	議員	20番	高橋秀樹	議員

◇欠席議員 (なし)

◇職務のため出席した者

石塚千明 書記 高津戸健喜 書記

◇説明のため出席した者

頼高英雄	管理者	伊藤浩一	嘱託
菅原文仁	副管理者	奥田好是	嘱託
須崎充代	会計管理者	田谷信行	嘱託
増山富美男	事務局長	榎戸晃	嘱託
渡邊昌彦	次長	相馬一富	嘱託
木村和正	次長	小柴正樹	嘱託
斎川弘之	業務課長	吉野博司	嘱託
河野淳夫	施設課長	栗原誠	嘱託
		清水明	嘱託
		東口俊博	嘱託
		重松浩之	嘱託

令和元年第3回蕨戸田衛生センター組合議会
定例会会議録第1号

令和元年8月8日(木曜日)
午後 1時31分開会

◎開会と開議の宣告

○酒井郁郎議長 ただいまより、令和元年第
3回蕨戸田衛生センター組合議会定例会を
開会いたします。

直ちに、本日の会議を開きます。

◎副議長選挙

○酒井郁郎議長 初めに、副議長選挙を行いま
す。

現在、副議長が改選に伴い欠員となつて
おります。

お諮りいたします。

選挙の方法については、地方自治法第
118条第2項の規定により、指名推選に
いたしたいと思ひますが、これにご異議ご
ざいませぬか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○酒井郁郎議長 ご異議なしと認め、選挙の
方法については指名推選といたします。

お諮りいたします。

議長において指名いたしたいと思ひます
が、これにご異議ございませぬか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○酒井郁郎議長 ご異議なしと認め、議長に
おいて指名いたします。

副議長に、

6番 小林利規議員
を指名いたします。

お諮りいたします。

ただいま指名いたしました小林利規議員
を副議長選挙の当選人と定めることにご異
議ございませぬか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○酒井郁郎議長 ご異議なしと認め、小林利
規議員が副議長に当選されました。

ただいま副議長に当選されました小林利
規議員が議場におられますので、会議規則
第32条第2項の規定により、本席から告
知いたします。

新たに副議長になられました小林利規議
員にご挨拶をお願いいたします。

〔6番 小林利規議員 登壇〕

○6番 小林利規議員 ただいまご指名いた
だきました小林利規です。

酒井議長を支え、頑張っていきたいと思
ひます。よろしくお祈りいたします。

◎議席の指定

○酒井郁郎議長 次に、議席の指定を行いま
す。

蕨市議会選出議員の改選に伴い、新たに
組合議員となられました議員の議席につい
ては、会議規則第4条第1項の規定により、
議長において指定いたします。

1番 武下涼 議員

2番 今井陽子 議員

3番 大石圭子 議員

4番 本田てい子 議員

5番 榎本和孝 議員

6番 小林利規 議員

7番 保谷武 議員

8番 根本浩 議員

9番 山・紀子 議員

10番 一関和一 議員

以上のとおり議席を指定いたします。

◎議会運営委員会委員の選任につ いて

○酒井郁郎議長 これより、議会運営委員会
の委員の選任を行います。

蕨市議会選出議員の改選に伴い、議会運営委員会委員3名が欠員となっております。お諮りいたします。

議会運営委員会委員の選任については、委員会条例第8条第1項の規定により、

3番 大石圭子 議員
7番 保谷武 議員
9番 山・紀子 議員

以上のおり指名いたしたいと思いますが、これにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○酒井郁郎議長 ご異議なしと認め、ただいま指名いたしました以上の議員を選任いたします。

◎休憩の宣告

○酒井郁郎議長 ここで、暫時休憩いたします。

午後 1時35分休憩

午後 1時40分再開

◎再開の宣告

○酒井郁郎議長 休憩前に引き続き、会議を開きます。

◎議会運営委員会委員長の互選結果の報告

○酒井郁郎議長 ここで、議会運営委員会の委員長互選の結果についてご報告申し上げます。

議会運営委員会委員長に、

7番 保谷武 議員

が互選されましたので、ご報告申し上げます。

◎議会運営委員会委員長報告

○酒井郁郎議長 次に、議会運営委員会委員

長の報告を求めます。

議会運営委員会委員長 7番 保谷武 議員。

〔7番 保谷武議員 登壇〕

○7番 保谷武議員 令和元年第3回蕨市田衛生センター組合議会定例会に係る議会運営委員会を、ただいま開催をいたしました。その決定事項についてご報告申し上げます。

お手元に会期日程案及び議事日程をお配りしておりますので、ご参照願います。

最初に、会期日程であります。蕨市、戸田市の日程等を勘案し、本日、8月8日の1日とすることに決定いたしました。

次に、議事日程であります。審議の結果、お配りいたしましたとおりであります。

次に、蕨市田衛生センター組合議会申し合わせ事項の追加について申し上げます。

採決について、原則として個々の採決を行う。ただし、議案内容が類似している場合は一括して採決することができる。

以上のことを申し合わせ事項に追加することに、決定いたしました。

以上で、議会運営委員会の報告とさせていただきます。

◎会議録署名議員の指名

○酒井郁郎議長 次に、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第81条の規定により、

2番 今井陽子 議員

12番 斎藤直子 議員

を指名いたします。

◎会期の決定

○酒井郁郎議長 次に、会期決定の件を議題といたします。

お諮りいたします。

本定例会の会期は、ただいまの議会運営委員会委員長の報告のとおり、本日、8月8日の1日としたいと思いますが、これにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○酒井郁郎議長 ご異議なしと認めます。

よって、本定例会の会期は、1日と決定いたしました。

◎常任委員会委員の選任について

○酒井郁郎議長 次に、常任委員会委員の選任を行います。

蕨市議会選出議員の改選に伴い、常任委員会委員が欠員となっております。

お諮りいたします。

常任委員会委員の選任については、委員会条例第8条第1項の規定により、

総務常任委員会委員に、

2番 今井陽子 議員

5番 榎本和孝 議員

8番 根本浩 議員

9番 山・紀子 議員

10番 一関和一 議員

業務常任委員会委員に、

1番 武下涼 議員

3番 大石圭子 議員

4番 本田てい子 議員

6番 小林利規 議員

7番 保谷武 議員

以上のとおり指名したいと思いますが、これにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○酒井郁郎議長 ご異議なしと認め、ただいま指名いたしました議員を選任いたします。

◎休憩の宣告

○酒井郁郎議長 ここで、暫時休憩いたしま

す。

午後 1時45分休憩

午後 1時54分再開

◎再開の宣告

○酒井郁郎議長 休憩前に引き続き、会議を開きます。

◎各常任委員会正副委員長の互選結果の報告

○酒井郁郎議長 ここで、総務、業務、各常任委員会の正副委員長の互選の結果について、ご報告申し上げます。

総務常任委員会副委員長に、

5番 榎本和孝 議員

業務常任委員会委員長に、

7番 保谷武 議員

が互選されましたので、ご報告申し上げます。

◎管理者報告

○酒井郁郎議長 次に、管理者の報告を求めます。

頼高管理者。

〔頼高英雄管理者 登壇〕

○頼高英雄管理者 皆さん、こんにちは。

本日ここに、令和元年第3回蕨戸田衛生センター組合議会定例会を招集申し上げましたところ、議員各位におかれましては公私とも、大変お忙しい中ご参集をいただき、厚く御礼を申し上げます。

また、去る6月2日に執行されました蕨市議会議員選挙におきまして、めでたく当選されました議員の皆様には、心からお喜び申し上げますとともに、新たに本組合議員に選出されました議員の皆様には、改めて本組合の運営にご尽力賜りますよう

お願い申し上げます。

さて、今定例会では、ご審議いただく提出案件はございませんが、前定例会後の組合運営に関する主な事項のご報告などをいたしますので、よろしく願いいたします。

それでは、これから前定例会後の主なる事項についてご報告申し上げます。

最初に、ごみ処理基本計画の進捗状況について申し上げます。

この計画は、平成25年度から令和9年度までの15年間の蕨市、戸田市におけるごみの処理を計画的に推進するための基本的事項を蕨市、戸田市及び組合の三者が一体となり、策定したものであります。

計画では、基本理念を「和と環境にやさしいまちから生まれる循環型社会」とし、計画を推進するための6項目の基本方針と4項目の減量化方針を掲げ、大きな目標として、ごみの総排出量と焼却処理量及び市民1人1日当たりの排出量の削減、また、ごみのリサイクル率については、できるだけ早い時期に25%を目指すこととしております。

この計画の6年目となります平成30年度について、ご報告いたします。

まず、家庭系ごみと事業系ごみを合わせたごみの総排出量につきましては、6万6,234トンで、前年度と比較いたしますと348トン、率で0.5%の増加となりました。このうち、家庭系ごみについては、人口が前年度と比較し1,371人増加いたしました。392トン減少の4万6,758トンとなりました。

一方、事業系ごみについては740トンの増加となっております。

焼却処理量については350トン、率では0.6%増加の5万5,649トンとなりました。

また、市民1人1日当たりの排出量は844グラムとなり、前年度と比較いたしますと、1グラムの減少となっております。

なお、この市民1人当たりの排出量は、事業系ごみを含んでおりますが、家庭系ごみだけですと596グラムとなり、前年度との比較では9グラムの減少となります。

また、リサイクル率については、前年度の19.5%に対し19.6%となり、0.1ポイントの増加となりました。

このリサイクル率についても、事業系ごみを含んでおりますが、家庭系ごみだけですと25.8%となり、前年度と比較し0.4ポイントの増加となっております。

平成30年度の実績は、ごみの総排出量と焼却処理量は若干の増加となり、市民1人当たりの排出量とリサイクル率については、ほぼ横ばいということから、目標に対します計画の進捗が鈍化している状況となっておりますが、家庭系ごみだけですと、目標達成のため確実に進捗していることから、原因は事業系ごみの増加と考えられます。

今後、事業系ごみの減量を含めた各施策について、蕨市、戸田市及び組合の三者が連携をとり、目標達成のため計画を着実に進めてまいりたいと考えております。

次に、さきの議会で契約についての議決をいただきました、施設の延命化を目的とした基幹的設備改良工事の本年度の工事内容とスケジュールなどについて申し上げます。

まず、4カ年で行うごみ焼却施設については、11月9日から24日までの16日間、ごみ焼却施設を停止し、主に電気計装設備など各施設共通の設備の更新を行います。

この間のごみの処理は、事業系ごみにつ

いては組合で受け入れ、家庭系の燃えるごみについては、さいたま市、川口市、朝霞市及び和光市に処理をお願いいたします。

数量は、さいたま市に895トン、川口市に598トン、朝霞市と和光市にそれぞれ90トンの処理を予定しております。

次に、本年度完了する粗大ごみ処理施設については、粗大ごみや不燃ごみを破碎処理する設備本体及び鉄類を回収する設備などの更新を行います。停止期間は、11月18日から25日までの8日間となり、その間に受け入れた粗大ごみなどは、組合の施設内で保管いたします。

次に、2カ年で行うし尿処理施設は、受入貯留前処理設備と電気設備の更新を11月に行いますが、こちらについては施設の運転を停止せずに行います。

次に、回収されました主なる資源物の売り払いの入札結果について申し上げます。

現在、価格変動などの状況を考慮し、期間を3カ月として入札を行っておりますが、第2・四半期の入札の結果、各品目の1キログラム当たりの単価はスチール缶28円8銭、アルミ缶130円3銭2厘、ペットボトル50円54銭4厘、粗大ごみなどを破碎処理し、回収した破碎鉄は16円89銭1厘、ごみを焼却した焼却灰より回収した焼却鉄は2円74銭3厘となりました。

これを本年度当初と比較いたしますと、ペットボトルは4%の高値となりましたが、スチール缶などその他のものは5.9%から33.3%の安値となりました。

次に、再生家具の展示販売について申し上げます。

この再生家具につきましては、市民から粗大ごみとして出された家具類をリサイクルプラザ内にあります再生工房にて、シルバー人材センターの方が修理などを行い、

年に3回販売するものであります。

本年度1回目の入札販売の受付を6月24日から29日までの6日間、売れ残りの先着販売を7月22日から26日までの5日間、それぞれ実施いたしました。

今回の売り払いの結果は、250点の展示品のうち、入札販売分と先着販売分を合わせて209点となり、売上金額は26万6,900円となりました。

なお、次回は10月を予定しております。

次に、去る6月22日にリサイクルフラワーセンターにおいて開催いたしました、第4回蛍観賞会について申し上げます。

昨年は、蛍の数が少なく、卵の採取を優先させたため中止といたしましたが、本年度は専門家のアドバイスを受け、1年間、ボランティアの方と組合の職員により順調に飼育することができました。

当日は、あいにくの雨模様となりましたが、613人の方が訪れ、大盛況のうちに開催することができました。

この蛍観賞会の開催に当たり、リサイクルフラワーセンターの花壇ボランティアの方々に場内案内をお願いしており、開催に当たってご協力をいただいた皆様に感謝申し上げますとともに、ここにご報告いたします。

また、来年に向け、蛍の卵の採取を行っており、リサイクルフラワーセンター設置の目的である環境共生の基本理念の実現に向け、この取り組みを継続してまいりたいと考えております。

以上、管理者報告といたします。

◎一般質問

○酒井郁郎議長 これより一般質問に入ります。

一般質問の通告がありませんので、一般

質問を終結いたします。

◎閉会中の継続審査事項の委員会付託

○酒井郁郎議長 次に、議会運営委員会委員長から会議規則第104条の規定により、お手元に配付の閉会中継続審査事項表のとおり、閉会中の継続審査の申し出があります。

お諮りいたします。

本件は申し出のとおり、閉会中の継続審査に付することにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○酒井郁郎議長 ご異議なしと認めます。

よって、本件は申し出のとおり閉会中の継続審査に付することに決定いたしました。

◎閉会の宣告

○酒井郁郎議長 以上をもって、本定例会の日程は全部終了いたしました。

これをもって、令和元年第3回蕨戸田衛生センター組合議会定例会を閉会いたします。

午後 2時05分閉会

地方自治法第123条第2項の規定により署名する。

議 長 酒 井 郁 郎

署名議員 今 井 陽 子

署名議員 齋 藤 直 子